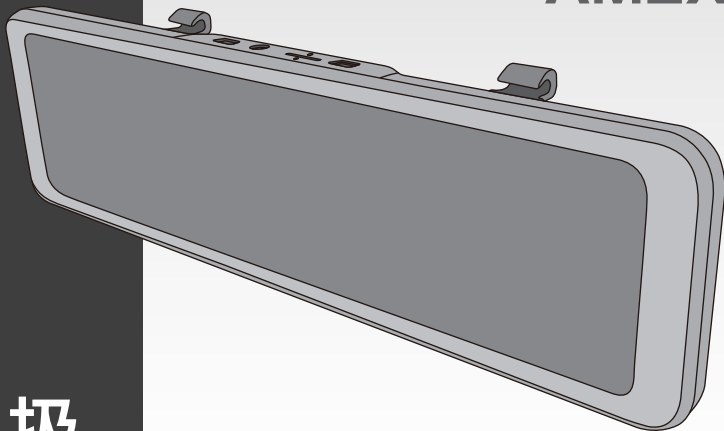




ミラー型ドライブレコーダー AMEX-A09

Ver.1



取扱 説明書

instruction manual

《重要》ドライバー様へ

時間経過に伴い、録画データが上書きされる仕様となっております。事故等有事に遭遇した場合は、安全に停車したのち、本機電源をOFFにしmicroSDカードを抜き取り保管してください。または本機上部に接続されている電源ケーブルを抜き取り、動作を完全に停止させてください。

■【重要】ドライバー様へ

この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

製品を安全に正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で製品の使用を開始してください。また、本書は保証書が含まれておりますのでなくさないよう保管してください。



本製品は時間経過に伴い、録画データが上書きされる仕様となっております。事故等の有事に遭遇した場合は、安全に停車したのち、本機上部に接続されている電源ケーブル（シガープラグコード）を抜き取り動作を完全に停止させ、microSDカードを抜き取り保管してください。



本製品が動作している状態（駐車監視中も含む）でmicroSDカードの抜き挿しを行わないでください。microSDカードおよび録画データが破損する恐れがあります。必ず本機電源がOFFの状態でのmicroSDカードの抜き挿しを行ってください。



使用する際は次の内容を守ってください。

走行中には、本機を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作を行うか、車両を停止してから操作を行ってください。

タッチパネルを強く押したり、先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、怪我や故障の原因となります。

タッチパネルの汚れは付属のクリーニングクロスなどで乾拭きしてください。水、有機溶剤及び酸・アルカリ等の薬品で表面を拭くと故障の原因となります。

■ 製品の特長

- 前後カメラ別体のデジタルインナーミラー型ドライブレコーダー
- サンバイザーに干渉しない10.88インチモニター
- ルームミラーとして使用可能なハーフミラーを採用
- 12V車／24V車対応
- microSDカード32GBを標準同梱
- 最大microSDカード128GBに対応
- リバースギア連動機能（ガイド線映像下部を強制表示）
- GPS情報取得
- フォーマットフリー
- ノイズ対策
- オプション | 駐車録画に対応

2CH / Full HD **HDR** **SONY STARVIS** 搭載

フロントカメラ | リアカメラ Full HD (1920×1080)

■ 目次

1	安全上のご注意	04
2	ご使用になる前に	
	2-1 内容物の確認	09
	2-2 各部名称と働き	10
3	セットアップ	
	3-1 microSDカードについて	13
	3-2 本機の設置	14
4	ご使用方法	
	4-1 システム画面について	19
	4-2 日付時刻の手動設定	20
	4-3 動画／静止画を撮影するには	21
	4-4 撮影した動画／静止画を確認するには	25
	4-5 設定項目の詳細について	26
	4-6 駐車監視機能について(オプション)	30
	4-7 パソコンでの再生について	34
5	メンテナンスについて	36
6	仕様表	37
7	故障かな?と思ったら	39
8	アフターサービスについて	41
	製品保証書	42

1 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき故障や損害を未然に防ぐためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずご一読くださいますようお願い申し上げます。

本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示は、誤った取り扱いをすると、使用者または車両が重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

この表示は、誤った取り扱いをすると、物的損害および製品故障の発生が想定される内容を表示しています。

■アイコンの意味



禁止事項です。



注意事項です。

警告



- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を注視しないでください。重大な事故の原因となります。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、各配線を設置してください。
設置の際は、運転手の視界の妨げにならないか確認し、各配線がレバーやハンドル等に絡まないよう取り回しにはご注意ください。
- 運転中に本機が落下しないよう確実に取り付けを行ってください。
本機の落下等で破損した場合は使用を中止して、販売店または当社にお問い合わせください。



- 本製品を分解、改造しないでください。また、本製品内に異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店または当社にお問い合わせください。
- 水等がかかった状態での使用、車外への設置、濡れた手での操作はしないでください。また、内部に水等が入った場合は使用しないでください。火災、感電、故障、爆発の原因となります。



- 付属のシガープラグコード以外は使用しないでください。また、表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。



- 異常状態で使用しないでください。高温や悪臭等の異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して煙や臭いが出なくなることを確認してから、販売店または当社にお問い合わせください。



- 本機や付属の各配線を傷つける、加工する、無理に曲げたり引っ張ったりする等しないでください。また、重い物を乗せたり加熱したりしないでください。本機や各配線が破損して、火災、感電の原因となります。

注意



- 高温になる場所で長時間放置、使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- 日本国外で使用しないでください。本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準等が異なる場合があります。



- 車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。不使用時には本製品のシガープラグコードをシガーソケットから取り外してください。
- エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しないでください。車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。バッテリー上がりに関して、当社は一切の責任を負いません。



- シガーソケット内の汚れを取り除いてください。シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠ その他使用上のご注意

- 本製品をご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みになり内容をご理解の上ご利用ください。
- 本製品は事故を防止する装置ではありません。
- 本製品を使用中の違反に関して、当社は一切の責任を負いません。安全運転をお心掛けください。
- 駐車監視中は車両の常時電源を使用しているため車両のバッテリーに負担がかかります。特に週に1回の走行、1日の走行が1時間以内、車両バッテリーを1年以上使用している場合は、定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。
- 駐車監視後の車両バッテリーは電圧が低下した状態のため、必ずエンジンを始動して車両バッテリーの充電を行ってください。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキ等、危険な運転は絶対にしないでください。
- 本機を長時間使用しない場合、本機の電源をOFFにしてください。
- 本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や競技車両等には使用できません。
- 接続の際、端子の形状を確認し、コネクタ部分を持ち無理な力を加えずしっかりと奥まで挿し込んでください。
- 重要なデータは万一に備えて複数のメディアにバックアップを取っておくようお勧めします。
- 高温、多湿な環境でのご使用および保管は避けてください。
- 記録した映像は、事件、事故、裁判の際に必ず証拠となるものではありません。
また、使用目的や方法によって被写体のプライバシー、著作権、肖像権等の権利を侵害する可能性がありますので、記録データの取り扱いには十分ご注意ください。
- 本製品は車載（屋内）専用品です。それ以外の用途では使用しないでください。
- 本製品の外観、仕様、操作画面および価格等は、改良のため予告なく変更される場合があります。
- 製品に関するお問い合わせは、販売店または当社までお願いします。

⚠️ アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電力が低下することがあります。これにより本機の電源がOFFになる場合があります。

⚠️ 特殊車両での使用について

- 大型、特殊車両（トレーラ、建機等）において、車両からの過電圧、過衝撃により製品本機が故障する場合や正常に動作しない場合があります。事前にご確認をお願いします。

⚠️ microSDカードについてのご注意

- microSDカードの取り出しは、必ず電源OFFの状態で行ってください。本機動作中にmicroSDカードの取り出しや挿入を行うと、microSDカードの破損やデータの消失等、誤動作を起こす場合があります。
- microSDカードは消耗品のため、定期的に新品への交換をお勧めします。
長期間で使用になると、劣化に伴う不良セクタの多発等により録画不良やmicroSDカードの故障につながります。
- microSDカードの消耗に起因する故障または損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 重要な記録データは、パソコンに保存する等、別媒体での保管をお勧めします。
- microSDカードは必ず本機でフォーマット後、使用してください。
- microSDカードのメーカーによって、相性の問題で稀に使用できない場合があります。相性に関わる製品の動作保証はいたしません。
- microSDカードは8～128GB、Class10(推奨：MLC)以上の製品をご使用ください。
純正品以外のmicroSDカードをご使用の際は、ドライブレコーダー向け仕様(高耐久)のものををご使用ください。
- microSDカードは消耗品のため、一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷して正常な録画ができない場合があります。
- microSDカードによる不具合が発生した場合は、新しいmicroSDカードと交換してください。
- microSDカードは消耗品のため、保証対象外となります。

⚠ 録画についてのご注意

- 本製品は連続で映像を記録しますが、全ての状況下において映像の記録を保証するものではありません。
- LED式信号機の映像は、色の識別ができない場合や点滅して撮影される場合があります。その際は、周辺車両の動きや前後の映像より判断してください。それにより発生した損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 事故発生時は、録画データが上書きされないように本機の電源をOFF後、microSDカードを抜き取り保管してください。
- 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のような取り扱いをするとデータが破損する恐れがあります。
 - ※本機に静電気や電気ノイズが加わった場合
 - ※水に濡れたり、強い衝撃を与えた場合
 - ※通電(録画)中にmicroSDカードを取り出した場合

免責事項

- 本製品動作の正常、異常に関わらず、犯罪、事故が発生した場合の被害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の設置(取り付け・取り外し等)により生じた車両等への損傷やその他の損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル(被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等)について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能状態から生じる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、消失等)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故等のトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブル等で映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、当社は一切の責任を負いません。
- 自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

・microSDは、SD Associationの登録商標です。 ・STARVISは、ソニー株式会社の商標です。

2 ご使用になる前に

2-1 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。
本体や付属品を箱から取り出す際は、破損しないよう十分ご注意ください。

AMEX-A09

① 本体



② フロントカメラ (ケーブル長 約1m) フロントカメラ用コード (約1m)



③ リアカメラ (ケーブル長 約0.25m) リアカメラ用コード (約8.5m)



④ シガープラグコード (約3.4m)



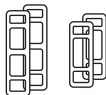
⑤ GPSアンテナ (約1.9m)



⑥ microSDカード (32GB)



⑦ ゴムバンド長&短 (各2本)



⑧ クリーニングクロス



⑨ 取扱説明書・保証書



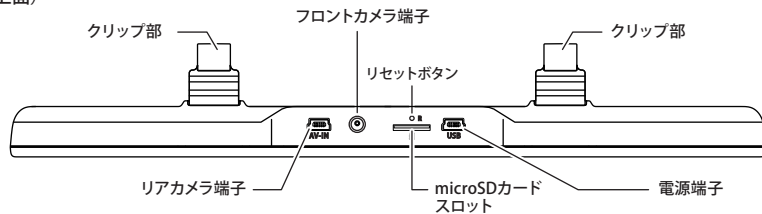
⑩ ステッカー



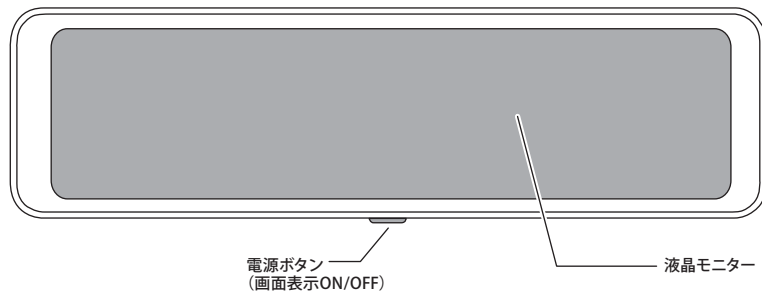
※ イラストと実際の現物が異なる場合があります。

※ はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、最終ページを参照の上、当社までお問い合わせください。

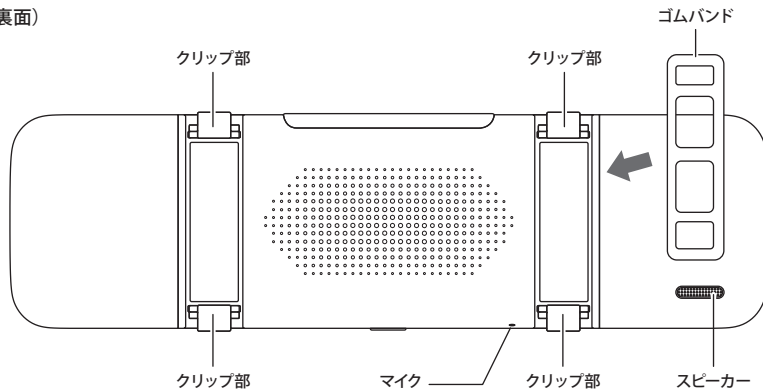
● 本体 (上面)



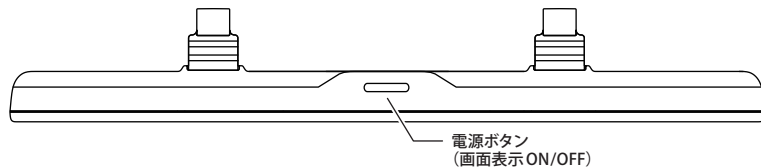
● 本体 (前面)



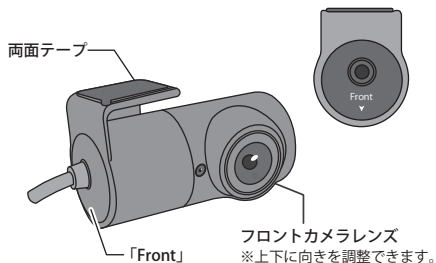
● 本体 (裏面)



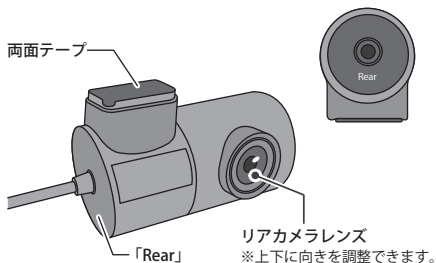
● 本体 (底面)



● フロントカメラ



● リアカメラ



● GPSアンテナ



オプション

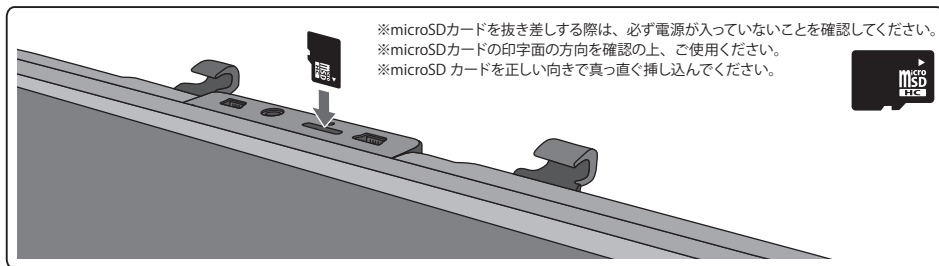
- OP-A09SD64 microSDカード / 64GB
- OP-A09SD128 microSDカード / 128GB
- OP-A09B00 常時電源ケーブル (駐車監視対応)

3 セットアップ

3-1 microSDカードについて

● microSDカードの準備

本製品で動画を撮影するためにはmicroSDカードが必要です。



本機上部にmicroSDカードスロットがあります。

上図のように、microSDカードの向きに注意してカチッという音がするまで押し込んでください。

取り外す際は、microSDカードをカチッという音がするまで押し込み、microSDカードが少し出てくるので真っ直ぐ引き抜きます。

- ・ 純正microSDカードをご利用ください。
純正microSDカードのお買い求めについては、販売店までお問い合わせください。
- ・ 対応microSDカード
容量：8～128GB
スピードクラス：Class10以上(推奨：MLC)

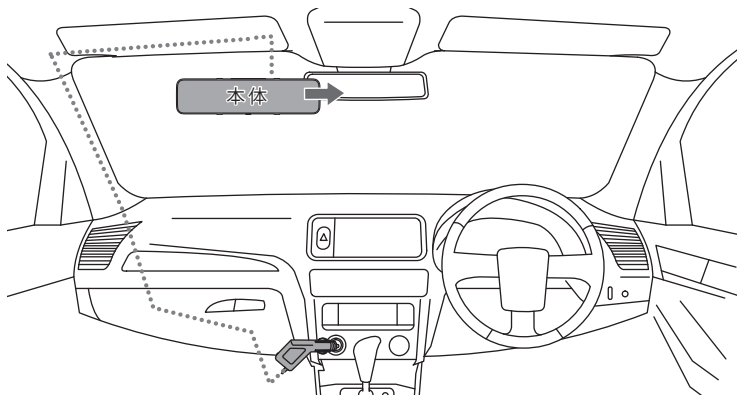
3-2 本機の設置

● 本製品の取り付け位置について

本製品は下図のように、車のルームミラーに取り付けます。

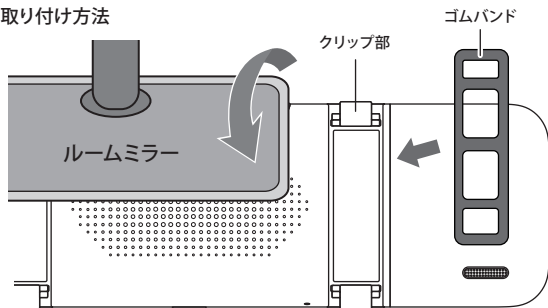
運転操作に支障のないよう、本機やコードが脱落しないよう取り付けには十分ご注意ください。
シガーソケットの位置、その他インテリアの構造は車両によって異なりますのでご注意ください。

設置例



※ シガープラグコードは、設置が完了してから車両のシガーソケットに挿してください。

● 取り付け方法



※ ゴムバンドをルームミラーに合わせてご使用ください。

① 2本のゴムバンドを本機のクリップ部に緩みがないように、ルームミラー に合わせてください。

② ルームミラーを挟み込むようにして、本機のクリップ部にゴムバンドで固定します。

③ 反対側も同じようにゴムバンドで固定します。

※左右に動かないよう、しっかりと固定してください。

● 電源について

本機上部にある電源端子 (POWER) と車のシガーソケットを、付属のシガープラグコード (通電時は緑ランプが点灯) で接続します。

※シガーソケットに分岐アダプター等を使用した場合、電圧低下等により正常に動作しない場合があります。

その場合は車両のシガーソケットに直接挿してご使用ください。

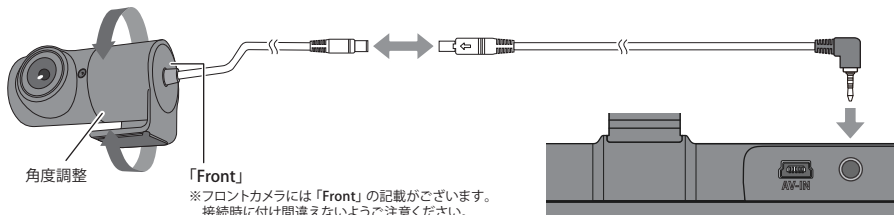
※本製品の取り付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。

※本製品は純正ルームミラーに直接取り付けるため、走行時の振動や夏場の高温時にミラーがぶれてしまう場合や、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。

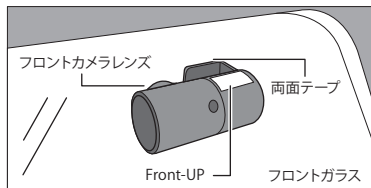
● フロントカメラの設置方法

接続方法

本機の上面のフロントカメラ端子に接続します。

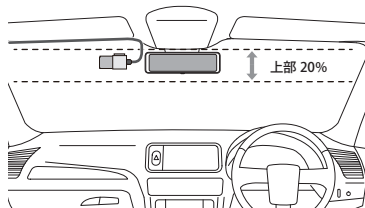


フロントカメラをフロントガラスに貼り付けます。
※貼り付け面の汚れをよく拭き取り乾燥させたあとに、
両面テープでしっかりとフロントガラスに貼り付けます。



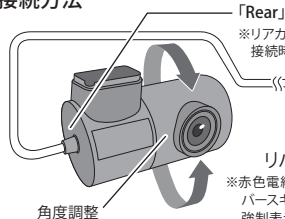
※「Front-UP」の文字が上にくるように貼り付けてください

フロントカメラカメラのケーブルの取り回しは、天井
脇を通してフロントガラスのカメラまで届かせてくだ
さい。



● リアカメラの設置方法

接続方法



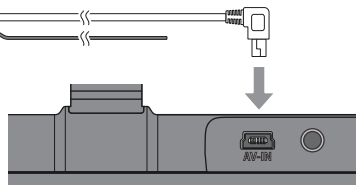
「Rear」

※リアカメラには「Rear」の記載がございます。
接続時に付け間違えないようご注意ください。

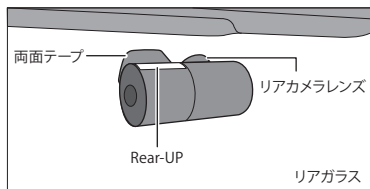
リバースギア連動用赤色電線

※赤色電線をバックランプの配線と接続すると、リバースギア投入中はリアカメラ映像の下部映像を強制表示します。バックガイド線機能がオンの場合、ガイド線が表示されます。接続しない場合は電線端をテープ等で絶縁してから内張り内に収納してください。

本機の上面のリアカメラ端子 (AV) に接続します。

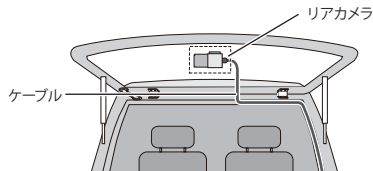


リアカメラをリアガラスに貼り付けます。
※貼り付け面の汚れをよく拭き取り乾燥させたあとに、
両面テープでしっかりリアガラスに貼り付けます。



※「Rear-UP」の文字が上にくるように貼り付けてください

リアカメラのケーブルの取り回しは、天井脇を通してフロントガラスのカメラまで届かせてください。
※バックドアに取り付けた場合は、ドアをゆっくり開閉して配線が挟まれたり引っ張られたりしていないか確認してください。



● GPSアンテナについて

シガー電源ケーブルのGPSアンテナ端子(右図点線箇所)挿入部にGPSアンテナを接続します。
GPS信号を受信しやすく、運転に支障が出ないダッシュボードまたはガラス面に設置してください。

接続することで、日付や時刻を自動補正します。
また、映像と合わせて位置情報を記録します。

● メイン画面の映像表示範囲について

本体のメイン画面の映像は、録画されている映像の上下がカットされた表示映像となります。上下スワイプで表示位置を調整してください(P22参照)。

● 電源をONにするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電すると自動的に電源がONになります。

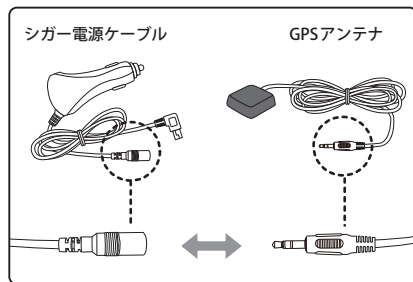
電源がONになると自動的に録画が始まります。

手で電源のON / OFFを行う場合は、電源ボタンを約3秒長押しするとamexロゴが表示され OFF になります。OFF状態からは約3秒長押しするとONになります(電源がOFFの状態からONにした場合は、最初にamexのロゴが表示されます)。

※電源ボタンを短く押した場合は、液晶モニターを消灯します(消灯状態でも録画は継続しています)。

消灯からの再表示は、電源ボタンを短く押すか、モニター画面をタッチして再表示できます。

本製品は液晶表示をOFFにした際にルームミラーとして使用できるように、ハーフミラーを採用しています。ハーフミラーの特性上、車外の明るさによって液晶表示とミラーの反射が重なり、視認性が悪くなる場合があります。



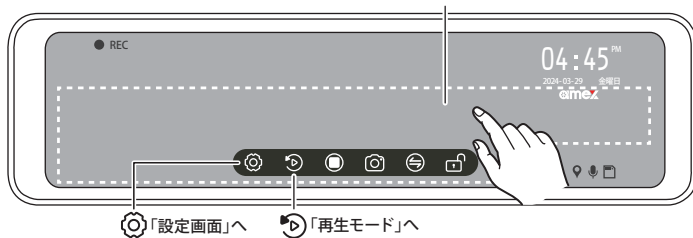
4 ご使用方法

4-1 システム画面について

車のエンジンをかけると電源がONになり「メイン画面」が起動し、自動的に録画が開始されます。

● メイン画面

画面タップでメニューアイコンが表示される

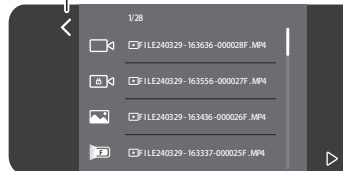


● 設定画面



● 再生モード

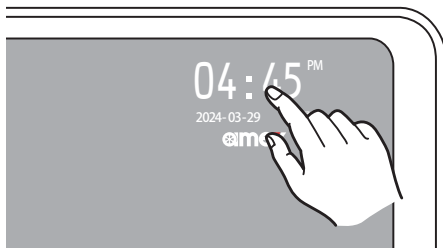
◀「メイン画面」へ



4-2 日付時刻の手動設定

● 日時設定を手動で行う場合

GPSを受信すると日付と時刻は自動で補正されますが、手動での設定も可能です。



メイン画面右上の日付表示部をタップ。



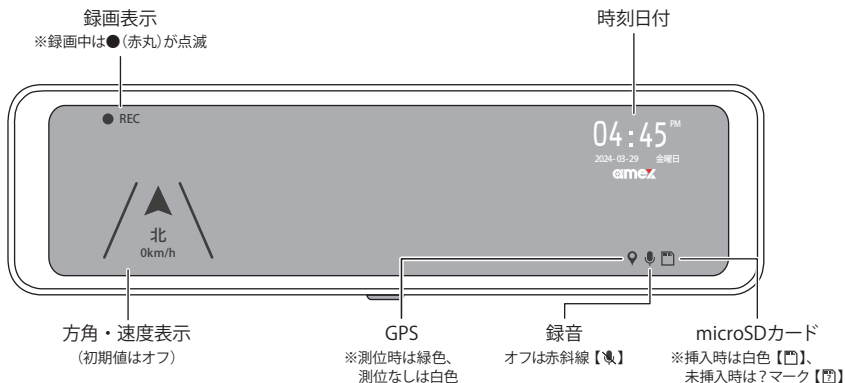
⏮️⏭️ボタンで日時を合わせて、「OK」をタップします。
手動設定後に画面右側の日時表示が
正しく設定されていることをご確認ください。

4-3 動画／静止画を撮影するには

本製品は車のエンジンをかけると、自動的に電源がONになり録画が開始されます。
車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にOFFになります。

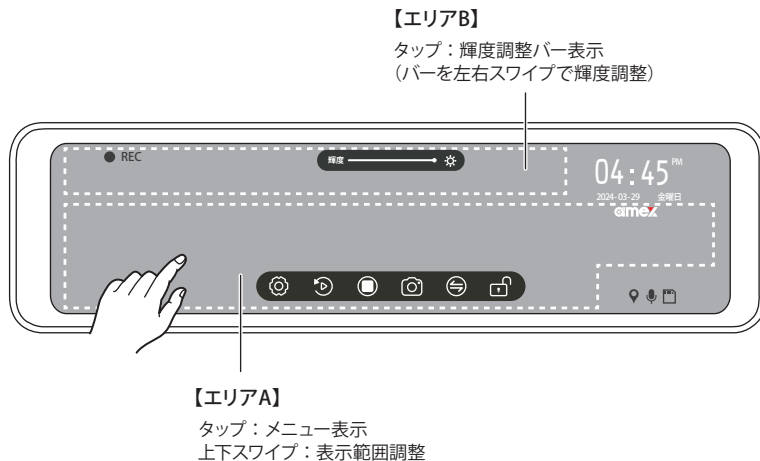
●メイン画面について

録画中は、画面左上の赤い●が点滅します。

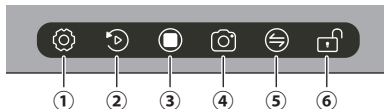


● 液晶モニター表示の調整について

液晶モニターの「エリアA」と「エリアB」をスワイプすると、それぞれ以下の操作ができます。



※メイン画面では、録画されている映像の上下はカットされています(上下スワイプで表示位置を変更できます)。



① 設定メニュー（詳細は P26 参照）

【】※録画停止中のみ選択可能

② 再生モード（詳細は P25 参照）

【】※録画停止中のみ選択可能

③ 録画の停止／開始

録画中にメニュー画面を開き、画面左側の【】アイコンをタップすると録画が停止します。

再度【】をタップすると録画を開始します。

画面左下の【】アイコンをタップする等してメイン画面に戻した場合は、自動的に録画を開始します。

※録画中に電源が切れる等、強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存されます。

④ 静止画の撮影

【】をタップすると、静止画を1枚撮影します。

撮影された写真データは、microSDカード内の「Photo」フォルダ内の、「F」と「R」フォルダに保存されます。

⑤ 表示カメラ映像 切り替え

【】をタップするごとに、画面表示映像が「リアカメラ」、「フロントカメラ」、「リアカメラ／フロントカメラ」に切り替わります。

⑥ ファイルロック

【】をタップすると、手動でのファイルロックが可能です。

タップ後 60 秒間のデータが、microSDカード内の「Event」フォルダ内の、「F」と「R」フォルダに保存されます。

● 撮影ファイルについて

撮影された動画データは、microSDカード内の「Normal」フォルダ内の「F」と「R」フォルダに保存されます。
※フォルダは自動的に作成されます。

1分ごとに1つのファイルが作成され、microSDカードがいっぱいになると、古いファイルから上書きされて新しい動画ファイルが保存されます。

● ファイルロック

設定画面で「Gセンサー感度」を「オフ」以外に設定して事故等でGセンサーが衝撃を検知した際の動画ファイルは、microSDカード内の「Event」フォルダ内の「F」と「R」フォルダに保存されます。

ファイルロックの録画中は、通常は赤色の録画表示アイコンが黄色に変わり、「ファイルをロックしました」のアラート表示が約1秒間画面に表示され、「衝撃検知後60秒間」のデータが記録されます。

ファイルロック用エリアの最大領域は、microSDカード容量の約22%となります。

※重要なファイルは外部メディア等に保管してください。

● カード内使用領域の目安

ループ録画(.MP4)	「Normal」	「F」	約 74%
		「R」	
ロックされた動画(.MP4)	「Event」	「F」	約 22%
		「R」	
静止画(.JPG)	「Photo」	「F」	約 1%
		「R」	

※管理領域を除く

4-4 撮影した動画／静止画を確認するには

※録画停止中のみ選択可能

メニュー画面で録画停止中に【🔍】をタップすると、撮影した動画／静止画ファイルを再生できます。撮影ファイルの一覧が表示されるので、再生したいファイルをタップしてください。再生モードのモニター表示は下図のとおりです。

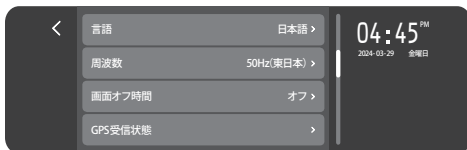




● システムの設定

設定項目	選択項目	説明
音声記録	オン/オフ	録画と同時に音声を録音するかしないかを設定できます。
操作音	オン/オフ	操作音のオン/オフの設定変更が行えます。
音量	1～10 ※初期値5	音量が10段階で変更可能です。
駐車録画	※本機能は別売りの常時電源ケーブルが必要です。シガー電源ケーブルご使用時は非表示項目となります。	
駐車録画設定	オン/オフ	駐車録画のオン/オフの設定変更が行えます。
駐車録画時間	12時間 / 24時間	駐車録画時間の設定変更が行えます。
フレームレート	1FPS / 2FPS / 5FPS	駐車録画時のフレームレートの設定変更が行えます。

※選択項目部分の太字は初期設定値



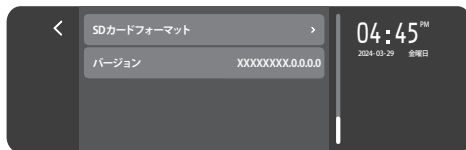
設定項目	選択項目	説明
Gセンサー感度	オフ／高／ 中 ／低	Gセンサーの感度設定を行えます。 「高」が敏感、「低」が鈍感
日付と時間	—	本機の日付と時刻の設定変更が手動にて行えます。
現在時刻表示（画面）	オン ／オフ	メイン画面右上の時刻日時表示の表示 / 非表示が変更できます。
時間表示形式	12時間／ 24時間	時間の表示形式を 12時間制 / 24時間制で変更できます。
言語	英語／中国語／ 日本語	メニューの表示言語の設定変更が行えます。
周波数	50Hz (東日本)／60Hz(西日本)	周波数帯の変更が行えます。
画面オフ時間	オフ ／1分／2分／3分	画面表示が非表示になるまでの時間が設定できます。 （「オフ」は常時画面表示されます。）
GPS受信状態	—	GPS の受信状態が確認できます。

※ 選択項目部分の太字は初期設定値



設定項目	選択項目	説明
タイムゾーン設定	GMT-12:00～GMT+12:00 初期値：GMT+9:00	タイムゾーンの設定が行えます。(日本は GMT+9:00)
方角速度表示	オン／オフ	メイン画面左下の方角・速度表示の表示 / 非表示が変更できます。
速度単位	km/h / mph	速度単位を変更できます。
速度アラーム設定	オフ / 30km/h ～ 160km/h ※10キロ刻み	車速が設定速度を超えている間は「ポーン」という通知音が鳴り続けます。
録画自動再スタート	オン / オフ	オン：設定メニューまたはビデオ再生メニューで 30 秒間操作がない場合、自動的にメイン画面に戻り録画を開始します。 オフ：無操作が継続しても強制的にホーム画面に戻りません。 (録画も停止のまま)
デフォルト画面	リアカメラ / フロントカメラ ／2画面	デフォルト画面で表示させるカメラ映像を変更できます。 ※再起動後に変更が有効になります。
リアカメラ優先	オン / オフ	オンにすることでデフォルト画面表示が強制的にリアカメラになります。
リアカメラ 鏡像正像切替え	オン / オフ	リアカメラ映像の表示形式を変更できます。 (オン→鏡像、オフ→正像)

※選択項目部分の太字は初期設定値



設定項目	選択項目	説明
バックガイド線表示	オン /オフ	バックガイド線の表示 / 非表示が変更できます。※リアカメラ用コードの赤色電線をバックランプ配線に接続する必要があります。
バックガイド線調整	—	バックガイド線の位置をドラッグして調整できます。
ステータス表示	オン /オフ	メイン画面右下のアイコン3種 (GPS、マイク、SD カード) の表示 / 非表示が変更できます。
初期化	OK / キャンセル	本機システム設定を初期状態に戻します。
SDカードフォーマット	OK / キャンセル	SD カード内のデータフォーマットが行えます。
バージョン	—	本機システムのファームウェアバージョンです。

※選択項目部分の太字は初期設定値

● 常時電源ケーブル(駐車監視対応)

OP-A09B00 は、ドライブレコーダー「AMEX-A09」付属のシガープラグコードの代わりに使用できる常時電源ケーブルです。OP-A09B00を用いることで、ドライブレコーダーを電源直結方式で配線することができ、ドライブレコーダーの駐車監視機能が使用できるようになります。

● 仕様

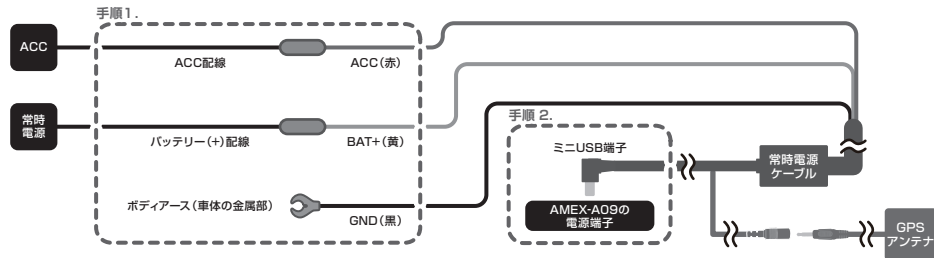
品番：OP-A09B00 / 電圧：12V/24V 対応 / コード長：約4m
バッテリー保護機能：車両のバッテリー電圧低下で駐車監視を停止

⚠ 常時電源ケーブル(オプション)接続時のご注意

- 12V車、24V車にて対応電圧以下の配線より電源を取得した場合は動作不調が発生するため、必ず電圧を測定してください。

● 接続方法

1. 常時電源ケーブルのコード「赤」「黄」「黒」色の3線を、下図の車両配線(黄色マーカ箇所)と接続してください。
2. 常時電源ケーブルのコネクタ(ミニUSB端子)を、AMEX-A09の電源端子に差し込んでください。



※ ダッシュボード内のオーディオ(カーナビ)用カプラー部の電線から分岐するのが比較的容易です。
接続先を間違えると本機が故障、あるいは車両のヒューズが切れる場合があります。間違えないように注意してください。車両側の配線種別を十分に確認いただき、確実に接続してください。

● 配線の確認

- ・ コードの接続が正しく行われていることをもう一度確認してください。
- ・ 車のエンジンを始動、またはACC機能をONにしてください。本製品が正しく接続されていれば、ドライブレコーダーが起動します。

● 駐車録画機能の確認

1. 本機の録画を一度停止させ「設定画面」を開いてください。
 2. 項目「駐車録画」をタップしてください。
- ※ 項目「駐車録画」をタップしても設定項目に入れない場合は、ペーパークリップ等でリセットボタンを押して本機を再起動してください。
3. 設定項目内の項目「駐車録画設定」の右側にあるボタンをタップしてオンにしてください。
 4. 下記「駐車録画機能および設定項目について」をもとに、駐車録画機能の設定を行ってください。

● 駐車録画機能および設定項目について

- ・ 駐車録画機能について
常時電源ケーブルを正しく接続して本機を起動することで、駐車録画の設定項目を操作できるようになります(常時電源ケーブルが正しく接続できていない場合、駐車録画の設定項目は操作できません)。また、駐車録画中は常に画面が消灯しています。



● 駐車録画設定 (初期値はオン)

- ・ 駐車録画設定をオンにした場合、「駐車録画時間」および「フレームレート」についての設定変更ができるようになります。
- ・ 駐車録画設定をオフにした場合、常時電源ケーブルを接続していても駐車録画は行いません。

● 駐車録画時間 (タイマー&電圧監視)

- ・ 駐車録画の録画継続時間を設定できます。初期設定「12時間」の場合、最大12時間まで撮影が可能です。ただし、設定時間内であっても自動シャットダウン機能により、駐車監視中に **11.8 (±0.1V)** 11.8V (±0.2V) または **23.7 (±0.1V)** 23.8V (±0.2V) の数値を検知すると車両バッテリーの保護のため約15秒後に本機電源を自動でOFFします。

● フレームレート

- ・ 駐車録画中はタイムラプスで録画を行います（「1FPS」を選択した場合、駐車録画中は1秒ごとにコマ撮りを行います）。設定した間隔（1FPS：1 秒、10FPS：0.1 秒、20FPS：0.05 秒のいずれか）でコマ撮りを行い、再生すると早送りのような映像になります。

● フレームレート / 1 ファイル録画時間目安

表の見かた (例) : フレームレートを 1FPS に設定した場合、約 27 分 30 秒間の映像が 1 分で再生されます。

ループ録画		1 分
フレームレート	1FPS	約 27 分 30 秒
	2FPS	約 13 分 45 秒
	5FPS	約 5 分 30 秒

駐車録画中も衝撃検知は有効です。
録画データの保存先は下記をご参照ください。

4-7 パソコンでの再生について

本機で microSD カードに録画したファイルは、パソコンで読み込んで保存や再生ができます。
電源 OFF の状態で本機の microSD カードを取り出して (P13 参照)、市販の SD カードアダプターや USB アダプターを使用してパソコンの SD カードスロットや USB 端子に挿してください。動画ファイルの形式は「.MP4」、静止画は「.JPG」です。どちらも Windows や MacOS で標準的に取り扱える形式です。

microSD カード内では、撮影したファイルは 6 つのフォルダーに分類されて保存されています。
詳しくは下表を参照してください。

	フロントカメラ映像	リアカメラ映像
ループ録画 (.MP4)	「Normal」 > 「F」	「Normal」 > 「R」
ロックされた動画 (.MP4)	「Event」 > 「F」	「Event」 > 「R」
静止画 (.JPG)	「Photo」 > 「F」	「Photo」 > 「R」

※ G センサーを検知した場合は「Event」のフォルダーに保存されています。それ以外のファイルは「Normal」のフォルダーに保存されています。

動画や静止画の再生は、OSの標準アプリやお好みの動画・静止画の再生アプリをご使用ください。

GPSアンテナを接続して測位している状態で録画された動画は、位置情報が埋め込まれています。専用のビューアソフトを使用すると映像再生とともに走行軌跡の表示等もご確認いただけます。

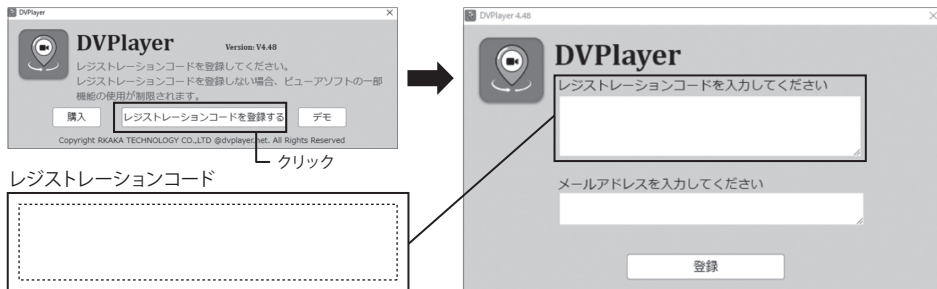
ビューアソフトは、WindowsとMacOSに対応しています。
メーカーのHP「AMEX-A09 製品ページ」よりダウンロードできます。
下記のURLまたは右記のQRコードよりご確認いただけます。
製品ページ：<https://www.aokiss.co.jp/drive-recorder-a09.html>

AMEX-A09
製品ページ



ビューアソフトインストール後、下記手順でレジストレーションコードを入力してください。

1. 上段メニュー表示にある「バージョン」→「製品登録」をクリック
2. 「レジストレーションコードを登録する」をクリック
3. 本ページ下部のレジストレーションコードとメールアドレスを入力し、登録してください



5 メンテナンスについて

● 本製品の手入れについて

本機部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

● microSD カードについて

純正品以外のmicroSDカードを使用する場合は、スピードクラスClass10以上、容量8GB ～ 128GBの物をご使用ください。

ドライブレコーダー用として販売されているMLC規格を推奨します。

上記条件を満たしていても、相性の問題により正常に動作しない場合があります。なお、市販品の動作保証はしておりませんので、あらかじめご注意ください。

microSDカードは消耗品のため、一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷して正常な録画ができない場合があります。

microSD カードは消耗品です。

下記症状の場合は、microSDカードの交換を行ってください。

- ・フォーマットを実行できない
- ・フォーマットを実行してもエラーが頻繁に発生する 等

● 廃棄する場合について

本製品にはバッテリーが内蔵されているため、廃棄する場合はお住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

6 仕様表

型番	AMEX-A09
液晶ディスプレイ	10.88 IPSタッチスクリーン
画面解像度	1920×380
対応メモリ	microSD カード 最大 128GB Class10 以上
ファイル形式	動画：MP4(H.264) 写真：JPG
内蔵バッテリー	スーパーキャパシタ
上書き録画	○
Gセンサー	高／中／低(3段階) またはオフが設定可
GPS	○
GPS アンテナ コード長	約1.9m
駐車録画	○(別売りの常時電源ケーブルが必要です)
電源	12V／24V 対応専用シガープラグ(出力 5V3A)
専用シガープラグ コード長	約3.4m
本体重量	約 330g
本体サイズ	約 258(幅)×72(高さ)×19(奥行) mm
使用温度範囲	-20℃～70℃
最大消費電流 ※12V基準	約 800mA (画面輝度最大にて点灯+前後ループ録画中) 約 500mA (画面消灯+前後ループ録画中) 約 420mA (駐車監視タイムラプス前後撮影中 ※画面消灯)
暗電流	0.01mA 以下 (駐車監視機能停止中 及び 電源OFF状態の消費電流)
JAN	4950329400905

● フロントカメラ・リアカメラ

	フロントカメラ	リアカメラ
センサー / 走行時画素	200万画素 CMOSセンサー	200万画素 CMOSセンサー STARVIS 技術搭載
撮影画角	対角 約124° / 水平 約102° / 垂直 約53°	対角 約 131° / 水平 約 107° / 垂直 約 55°
録画解像度	FullHD (1920×1080P) 27.5fps	FullHD (1920×1080P) 27.5fps
HDR	—	○
カメラ重量 (延長ケーブル含まず)	約40g	約40g
サイズ	約 52 (幅) × 25 (高さ) × 34 (奥行) mm	約 57 (幅) × 27 (高さ) × 36 (奥行) mm
配線コード長	カメラ側 約1m + 接続コード側 約1m	カメラ側 約0.25m + 接続コード側 約8.5m (バック信号検知用赤色伝線 約 1.1m)

● 録画時間目安（フロントカメラ・リアカメラの各数値）

メモリ容量	記録時間(前後2カメラ使用時)		撮影可能枚数
	通常(分)	イベント(分)	写真(枚)
8GB	28	8	36
16GB	56	16	72
32GB	109	32	147
64GB	220	65	300
128GB	441	131	597

※上記は実績データからの算出となり、状況によって録画時間が前後する場合がございます。

7 故障かな?と思ったら

本製品が正しく動作しない場合は下記事例を参照の上、設置、使用方法をご確認ください。

また、適宜内部システムの機能向上やシステム改修を行っています。

最新情報(ファームウェア等)はメーカー HP にてご確認ください。

状 態	処 置
電源が入らない (電源が不安定)	○シガープラグコードが正しく装着されているか確認してください。 ○シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合がありますため、清掃を行ってください。 ○シガープラグコード内のヒューズが切れていないか確認してください。 ○(純正品以外の microSD カードご使用時) 容量、スピードクラス表示は対応範囲の物が再度確認してください。 ○microSD カード内のデータが破損している可能性がありますので、他の microSD カードと入れ替え、再度確認してください。
日付時刻設定がずれる／初期化されてしまう	○GPS アンテナが本機に確実に接続されているか確認してください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない	○microSD カードが正しくセットされているか確認してください(カチッと音がするまで入れてください)。また、microSD カードがなければ撮影はできません。 ○ファイルロックがたまり保存されない場合、microSD カードをフォーマットしてから再度お試しください。 ○microSD カードが壊れている可能性があります。新しい microSD カードに交換して使用してください。 ○microSD カードの端子部の汚れや油分を取り除いてください。 ○microSD カードを正しい向きで真っ直ぐ挿し込んでください。 ○microSD カードのフォーマットをパソコンで行ってください。

状 態	処 置
LED信号機の光が正しく撮影できない	○LED信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり一時的に消灯しているように見える場合がありますが、故障ではありません。その際は、周辺車両の動きや前後映像より判断してください。それにより発生した損害について、当社は一切の責任を負いません。
映像が保存されていない	○microSDカードのフォーマットを行ってください。 ○ループ録画により古いデータは順番に上書きされていきます。
画面・ボタン操作が効かない／システムがフリーズする	○電源ボタンを長押しして電源をOFFにし、再起動させてください。 ○クリップ等の細い棒でリセットボタンを押してください。
画面がすぐ暗くなる	○設定メニュー内の「画面オフ時間」を「オフ」に設定してください。 「オフ」に設定することで、常時カメラ映像が画面に表示されます。
頻繁にファイルロック(保護)される／録画されない	○Gセンサーの感度を調節してください。
本体が熱を帯びる	○作動中に本機表面が熱くなりますが異常ではありません。 ※異臭や煙が発生したり異常な熱を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
地デジTVが見られない	○シガープラグコードと地デジアンテナケーブルを離してください。 ○シガープラグコードとTVアンテナケーブルは結束して引き回さないでください。 ○取り付け方法によって、ドライブレコーダーとの干渉により地デジの受信感度が低下する場合があります。
画面に表示される映像が常時モノクロで表示される	○フロントカメラとリアカメラの各ケーブルへの接続が逆の可能性があります。 P16 と P17 の接続方法を参照し、正しく接続および設置してください。

※うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合または対策を試しても直らない場合は、販売店または当社へお問合せください。

無償修理について

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で異常、故障が発生した場合は表記の期間無償修理いたします。
- 無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または当社へお申し付けください。
- 保証対象は、記載された製品のみを保証対象とさせていただきます。
オプション、追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
- 保証期間内であっても取り付けや取り外しに際して発生した費用、設置箇所の損傷等は、保証の対象とはなりません。
- ご贈答品またはご転居等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにできない場合は、当社へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証免責事項 ※保証期間内でも次の場合には有料修理となります

1. 誤ったご使用や不当な改造で生じた故障・損傷。
2. お買い上げ後の輸送や落下等で生じた故障・損傷。
3. 本書のご提示がない場合。
4. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の記入のない場合、字句が書き換えられた場合。
5. 取り付け後の移設・取り外しなどに起因する故障・損傷。
6. 火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、ガス害、異常電圧等、自然災害や外的要因によって生じた故障・損傷。
7. 振動や水のかかる場所（例：バイク、船舶等に搭載）で使用された場合の故障・損傷。
8. ご使用によるキズ・汚れ・サビおよび自然劣化。
9. 消耗品（microSD カード、ステッカー等）は保証対象外となります。

その他免責事項

- 本製品の使用または使用不能状態から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、消失等）に関して、当社では一切責任を負いかねます。
- 保証期間内であっても取り付けや取り外しに際して発生した費用や設置箇所の損傷等は保証の対象とはなりません。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用情况の運用結果につきまして、当社では一切責任を負いかねます。
- 修理、点検の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容、記録した映像データは全て消去されますので予めご了承ください。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

保証期間：ご購入日から1年

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常、故障が発生した場合、機器の保証書の記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送りいただく際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる状態の製品については有料で修理を承ります。

保証期間経過後の修理等についてご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までお問い合わせください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製造元
(修理品送付先)

株式会社青木製作所
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2917-1
<https://www.aokiss.co.jp/>

TEL : 027-320-2677 (サポート)
 <受付時間> 9:00 ~ 11:00 / 13:00 ~ 16:00
 メール : info@aokiss.co.jp



AMEX-A09